

5月13日(月)

お祈りリストに載っている名前

聖書朗読 ヨハネ 17:20～25

わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにもお願いします。 ヨハネ 17:20

毎日曜の夕拝の前、私はお祈りをするための小グループに参加しています。健康のことや個人的な問題について助けを必要とする人々のために祈るためです。それらの人々はお祈りリストに加えられます。新しい人が加わるごとに、そのリストは長くなり、祈りが答えられることによって短くなっていきます。今週、お祈りリストの中に、最も素晴らしいお祈りリストがあることに気づき感動しました。

私はよく、聖書の中に書き込みをします。あなたも書き込みをしますか？ 私は鉛筆で、お説教についての注釈をくわえたり、親しい友人が好きな聖書の箇所とその友人の名前を書き込んだりしています。私の父が第二次世界大戦のとき、人々をなぐさめるために詩篇91章を読み上げたという事実や、または、墓碑銘のための素晴らしいアイデアなども書き込まれています。

先週、裏庭での朝の学びで、私がヨハネ17章を読んだ時、私は自分の鉛筆の書き込みを見つけました。聖書には、イエス様が未来の信者が神様の御子を通して神様を知るようにと祈られている箇所があります。私は自分の名前をこのイエス様のお祈りの余白部分に書き込んでいるのです。私はイエス様が2000年も前に私のために祈ってくださったということに気づかされ、驚愕しました。

私の名前は、いつもイエス様のお祈りリストに加えられていたのです。

讃美歌 452

祈り 天国のお父様。私が造られる前から私のことを知ってくださったことに感謝します。あなたがやさしく気にかけてくださることをうれしく思います。あなたが私にどのように生きて欲しいと望んでいらっしゃるかをどうぞ教え続けてください。そして私があなたを失望させるときには、どうぞ赦してください。

イエス様の御名において祈ります。アーメン。

ジュディ・インデスト

テキサス州 パーランド

今日の力

2013年5月13日～5月19日

翻訳 海澤弘美

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

5月14日(火)

思 い が け な い 贈 り 物

聖書朗読 ヨハネ 19:28～37

どうか、私たちのうちに働く力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを超えて豊かに施すことのできる方に、教会により、またキリスト・イエスにより、栄光が、世々にわたって、とこしえまでありますように。アーメン。

エペソ 3:20～21

「あなたのお父さんは死んだの?」。私の父が亡くなって以来6か月がたちますが、私はこの質問に文字通り百回は答えています。私の母は、もはや正確な情報を理解することを自分の頭に頼ることはできないのですが、その母には、父の死に関しての記憶がないのです。しかし、67歳の夫は、夜、家に帰って来ないのです。私の母にとってただ唯一の道理にかなう説明は、夫が死んでしまったのに違いないということでした。それで母は私に何度も何度も尋ねるのです。「あなたのお父さんは死んだの?」。そして母が尋ねるかぎり本当のことを言おうと決めている私は「はい」と答えるのです。

医者には、そのうちに私の母はもう尋ねなくなるだろうといっています。母は私の父の死を完全に忘れ、そしてしばらくすれば私からもずっと離れた世界へと行ってしまおうでしょう。ですから今日私は、母が尋ねてくれるというその恵みを数えています。たとえ答えることが6か月前の生々しい悲しみへの引き金となるとしても。私は母と一緒に過ごすことのできるこの時を神様からの思いがけない贈り物と考えています。

救済は神様からの思いがけない贈り物です。イエス様が死なれなかったなら、私たちはそれを受け取ることはできなかったでしょう。神様の道はミステリアスで、ときには痛々しく、でも、いつもそれは良い物なのです。

讃美歌 316

祈 り あなたがなしてくださったことのすべてに感謝します。あなたがなさろうとしていることのすべてに、約束なさったことのすべてに、あなたの存在に、そして私が困難を切り抜けられるようにしてくださることに感謝します。

イエス様の御名において。アーメン。

ジル・ミムス・ムーディ
テキサス州 ラボック

5月15日(水)

し か し 神 様 は

聖書朗読 使徒 4:1～10

あなたがたは、私に悪を計りましたが、神はそれを、良いことのための計らいとなさいました。 創世記 50:20

最近のお説教の中で説教者が、自分の好きな聖書の言葉は「しかし神様は」(*but God*)という二語だと言いました。それ以来、私はその二語はどこにあるだろうと探し続けています。

その二語は、使徒4章にありました。罪深い人間たちがキリストを殺しました。「しかし神様は」キリストをその死から引き上げました。出エジプト記15章にもありました。ねたんだ兄弟たちはヨセフを奴隷に売りました。「しかし神様は」これら兄弟や多くの人々を飢饉から救うことをお考えでした。

エペソ2章1～4節で、私たちがキリストの中に生きるようになる以前、私たちの人生がどうだったか、その厳しさを見ることができます。それは死と罪と、空中の権威を持つサタン、肉への情熱、そして身体の欲望によって支配されていました。「しかし神様は」慈悲と恵みの中での豊かな人生を可能にくださったのです。

この世界は悪と心痛と苦しみに満ちています。「しかし神様は」、その御手をのばして天を造られた同じ神様が、私たちのために闘われているのです。ですから、私たちは決して恐れたり気絶したりしなくてもよいのです。

ヨハネ16章33節にはこのようにまとめられています。『あなたがたは、世にあつては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。』

讃美歌 380

祈 り お父様。あなたがいつも働かれているこの世において、私たちが試練にかかわらず信仰をもつことができるように助けてください。あなたの中に、いつも誠実に立つことができるように助けてください。

イエス様の御名を通して。アーメン。

レベッカ・スミス

テキサス州 コーパス・クリスティ

5月16日(木)

この祈りを祈ったことがありますか？

聖書朗読 使徒 4:23～31

わたしのために人々があなたがたをののしり、迫害し、ありもしないことで悪口を浴びせるとき、あなたがたは幸いです。 マタイ 5:11

私たちはいわば、キリスト以後の時代に生きています。西洋文化においてさえ、その大部分はもはや聖書の時代の姿をとどめてはいません。当時、キリストの名前を身に着けた者たちへの迫害は全世界で上昇していました。初期の教会が受けたような迫害を現代の教会が経験するということは、もはや考えられません。

弟子達の時代、ペテロとヨハネは福音伝道をやめることに同意しませんでした。彼らは信徒のもとへ戻った時、安らぎや満足のためではなく、世界を分け合い続ける勇氣のために、そしてイエス様の名のもとに行なわれた良きわざを通してイエス様をみならう機会が与えられるために祈りました。

使徒の4章の祈りを大きな声で言いましょう。

主よ。あなたは天と地と海とその中のすべてのものを造られた方です。あなたは、聖霊によって・・・主よ、いま彼らの脅かしをご覧になり、あなたのしもべたちにみことばを大胆に語らせてください。御手をのばしていやしを行なわせ、あなたの聖なるしもべイエスの御名によって、しるしと不思議なわざを行なわせてください。

私たちが、1世紀の信徒によって語られたこれら大胆なことばから勇氣を得ることが出来ますように。

聖歌 217

祈り 親愛なる主よ。あなたの名前とあなたの御わざについて大胆に話すことができますように。

あなたの御名において。アーメン。

ジョージ・メリット

アラバマ州 トロイ

5月17日(金)

クリスチャンの徳を実践する

聖書朗読 ローマ 5:1～5

そればかりではなく、患難さえも喜んでいます。それは、患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っているからです。 ローマ 5:3～4

パウロはクリスチャンが人格を成熟させるために経験しなければならない過程について描写しています。パウロは言っています。患難に耐えることを学ぶことが品性を生み出し、品性が神様がもたらしてくださる将来の希望を生み出すのだと。希望は私たちに耐えるための力を与えてくれます。この過程全体を支えているのが神様の恵みなのです。

人は、美德や品性を伴って生まれてくるわけではありません。それらは学ぶことによって得られるのです。正直になろうと決心した瞬間からできるものでもありません。それは修練の過程によって練られるのです。ある人がバイオリンを奏でようとしても、余りうまくはいかないでしょう。たとえ、才能のある音楽家が弾こうとしてさえ、練習しなくては平凡な音しか出せないのです。優れた演奏は、指導を受け、コンサートに行つて経験のあるバイオリン奏者の演奏を聞きながら、規則正しい練習を重ね、音楽的な環境の中に暮らすことによって成し遂げられるのです。バイオリンを弾こうと試みることにそれを弾くために修練をすることの間には大きな違いがあります。品性を育てることについても同じことが言えます。以下に書かれていることは、修練の過程をよく表わしています。

思想をまけば、行動がみのり

行動をまけば、習慣がみのり

習慣をまけば、品性がみのり

品性をまけば、運命がみのる

聖歌 615

祈り 私たちの天国のお父様。あなたの恵みによって私たちが品位を生み出し、そしてそれがあなたの御名へ栄光をもたらすように、私たちに力を与えてください。

イエス様の御名において祈ります。アーメン。

デイブ・ブランド

テネシー州 メンフィス

5月18日（土）

主が救い出してくださる

聖書朗読 ローマ 8:26～30

主は、敬虔な者たちを誘惑から救い出し、不義な者どもを、さばきの日まで、懲罰のもとに置くことを心得ておられるのです。 IIペテロ 2:9

私たちはその約束を知っています。私たちは「神様を愛する人たちにとって、すべてのことは良きに働く」ということを知っています。私たちは、神様が「敬虔な者たちをどのように救い出すかを知っている」ことを知っています。しかし時々、私たちはそのことを忘れます。その約束をおぼえていることが難しいときがあります。

ありがたいことに、主は約束だけを私たちに残したわけではありません。神様はこれらの約束を確実なものとするためのお手本と経験を私たちに与えられました。ヨセフは信じられないような試練を経験しましたが、主が良き事のためにそのすべてにおいて働かれていました。ダビデはサウルによって長期の逃亡生活を送りましたが、それでも王とされました。世界が今までに知る最もひどい悪は、神様の完全なる御子の十字架刑でした。しかし、それは主を求める人々の救済のためでした。

私たちが絶望しそうなとき、落胆するとき、悪が勝利するのを見るとき、神様の約束だけではなく、その約束が本当であると証明されたのを何度も見ているということをお出ししましょう。主は本当に良き事のために働かれています。主はご自分の国民をどのように救い出せばいいかをご存知です。誘惑と悩み事の中を泳ぎきりなさい。神様との約束へ向かって走りなさい。それらは主の枝となって水面に垂れ下がっていて、おぼれかけそうな主の子どもたちがそれをつかむことができるようにしているのです。

聖歌 715

祈り 親愛なるお父様、私たちのすべてが賛美の歌を高らかに歌えるほどの喜びそして感謝に満たされるようにたすけてください。

イエス様の御名において。アーメン。

サイヤー・セイルズベリー
オハイオ州 トレド

5月19日（日）

覚えていなさい

聖書朗読 Iコリント 11:23～33

わたしを覚えてこれを行ないなさい。

ルカ 22:19

「覚えていなさい」という言葉は、時には何かを思い出すことだけを意味するだけかもしれません。しかしこの言葉には、他にもしなければならぬことがあるという意味があるのです。もしあなたがオープンにケーキを入れたことを覚えているなら、あなたはまた、さらにすることがあるということも覚えているでしょう。オープンからケーキをとりだしたら、クリームをその表面に塗って、お皿にのせていただくということをです。

コリント人への手紙第一11章1～3節では、パウロがコリントの人々へ彼が教えたことに従うことによって彼を覚えているようにと命じています。そのことは、コリントの人々がただパウロの訪問を覚えているよりも、重要なことです。

コリント人への手紙第一11章24節では、イエス様がパンを裂き、さかずきの中身を弟子達に分けて言いました。『わたしを覚えてこれを行ないなさい。』イエス様は、パンのかげらと一口のワインを食すれば、その週を安泰に生きられるという意味でこれを行なったわけではありません。主の食卓にあずかるということは、イエス様が私たちのためにしてくださった行ないについて考えるということです。しかしそれだけではありません。イエス様を覚えれば、私たちはイエス様をまねて愛を実践するように導かれます。主の食卓で、私たちは主が再び来られるまで、主の死を告げ知らせます（Iコリント11:23～26）。それが、私たちが集まる理由であり（使徒20:7）、私たちの支えとなり、私たちが主の食卓をとるたびに、私たちは主に近づくことができるのです。

讃美歌 第二編 95

祈り 親愛なる主。全能の神様。宇宙の創造主。そして私たちの愛する天国のお父様。あなたへの賛美を受け取ってください。私たちを救うためにあなたの御子を送ってくださった愛に感謝します。

イエス様の聖なる御名において。アーメン。

ナンシー・ファーガソン
テキサス州 アビリン